



代表取締役 畑中 誠司さん

京都には世界中から様々な国の観光客が訪れます。一人ひとり、背景にある文化や習慣が異なる中で、お客様が期待するのは必ずしも料理だけとは限らないでしょう。例えば、芸舞妓のお座敷という非日常の舞台で京料理が提供できれば、ゆったりとした時間の中で素材の味わいや香りを楽しんでいただけるかもしれません。あるいは、花街文化に興味を引かれて足を運んでくださるかもしれません。観光ニーズが刻々と変化している今、これまでのサービスや接客にこだわらただけでなく、**京都の魅力**をさらに高めて、「新鮮だ」「面白い」と共感いただける**エンターテインメント**を生み出し、発信していきたいと思っています。



憧れの花街文化を  
身近に体験

## こころを込めて 我が社のおもてなし

### 祇園畑中(株式会社畑中)

代表者/畑中 誠司  
住所/京都市東山区祇園町南側 505  
TEL / 075-541-5315  
URL / <http://www.thehatanaka.co.jp/>

玄関に一步足を踏み入れると、祇園の賑わいは背に遠ざかり、切り分けられたような静けさと落ち着きに包まれます。「当たり前のこととを当たり前」と畑中さん。障子の向こうに揺れる庭木の影、イ草の爽やかな香り、季節が感じられるしつらえ…。日本人が守り継いできたライフスタイルをありのまま感じていただくこと。それが、京都の旅館が提供できる最上のおもてなしだと考えています。

祇園という絶好のロケーションを生かした、独自のサービスにも取り組んでいます。定期的で開催している「京料理と舞妓の夕べ」は、料理を楽しみながら、艶やかな舞妓の踊りやお座敷遊びを体験できるイベント。外国人客には英語が得意なスタッフが寄り添い、花街文化のサポートを行っています。お茶屋に行かなくても、だらりの帯が触れるほど身近な距離で、伝統文化を心ゆくまで堪能できるのが魅力で、訪れるお客様のほとんどが宿泊以外のビジターだとか。地域ならではの文化資産を活用し、お客様の多様なニーズにあわせて気軽に楽しめるアクティビティを提供することで、京都の夜の楽しみに一輪の花を添えます。

「居心地の良い空間と時間づくりを心がけています」。ぽつくりぽつくり…。舞妓さんのおこぼの足音が聞こえたら、さあ今宵のおもてなしの始まりです。